

「たのしい子育てキャンペーン」 ～親子で話そう！家族のきずな・我が家ルール～ **三行詩コンクール**

三行詩コンクール募集に、県内の小中学生、一般から計736点の応募をいただきました。入賞作品が決定いたしましたので、お知らせいたします。

会長賞 がんばってー！毎日大きく手を振る母さん
恥ずかしいけどうれしんだ
お返し小さくVサイン！

小学生の部：山陽小野田市立須恵小学校6年 西岡光さん

「あきらめないで！やればできる！」と
母さんがぼくにかけるよ まほうの言葉

中学生の部：美祢市立大瀬中学校1年 蔵田和優さん

誤字脱字 それでも嬉しい子の手紙

一般の部：下関市立滝部小学校 静間和恵さん

静間さんの作品は、文部科学省、社団法人日本PTA全国協議会主催「たのしい子育てキャンペーン」～親子で話そう！家族のきずな・我が家ルール～三行詩コンクール審査会において、見事佳作に選ばれました。おめでとうございます！

実践発表やアトラクション、記念講演などで盛大に 日本PTA中国ブロック研究大会山口県しものせき大会が開催



「第42回日本PTA中国ブロック研究大会山口県しものせき大会」が11月18日、下関市の海峡メッセ下関で開かれ、中国5県のPTA会員約2000人が参加し、盛り上がりました。

今回は「帰ろう家へ～笑いがたえない明るい家庭～熱いおやじ・あつたかあちゃん」を大会テーマに開催されました。

大会ではまず、力強いよさこいの演技がオープニングを飾り、開会式に続く実践発表では、平成23年度の研究指定校である下関市立殿居小学校PTA、長門市立三隅中学校親師会、岩国市立御庄中学校PTAがそれぞれの取り組みについて発表しました。

このあと、アトラクションで油谷こどもミュージカルによる感動的なミュージカル「不思議な夜がやってきた」の上演がありました。

続いてフリーアナウンサーの生島ヒロシさんが「キャスターとして、親として」と題して記念講演を行いました。生島さんは、若いころのアメリカ留学体験や、御自身の親子関係などを話されました。

「地域協育ネット」

～地域ぐるみで子どもを育む仕組み～

山口県教育委員会では、学校・家庭・地域の連携による教育支援体制の充実を図るために、「地域協育ネット」を推進しています。

「地域協育ネット」は、概ね中学校区を一まとめとして、学校関係者や地域住民等がネットワークを形成し、幼児期から中学校卒業程度までの子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで見守り、支援するための仕組みです。

現在、市町教育委員会との連携により、「地域協育ネット」の実践協力校区を指定しています。

「地域協育ネット」の概要、実践協力校区の取組及び関連事業についてまとめた実践事例集を山口県教育委員会のHPに掲載していますので、御活用ください。

山口県教育委員会

検索

平成24年度 いじめ防止 標語コンクール

いじめ防止標語コンクールに715点の応募をいただきました。ありがとうございました。選考結果をお知らせいたします。

会長賞 だいじょうぶ？だれかじやなくてぼくがいう
小学生の部：柳井市立神西小学校 2年 因幡悠太さん
「いけんじやろ」その一言を言う勇気
中学生の部：上関町立上関中学校 1年 富山梨花さん

山口県PTA連合会では、自他への思いやりや心の痛みについて考え、子供たち一人ひとりが輝ける地域や学校となるように、いじめ撲滅宣言を発表しました。

いじめ撲滅宣言

いじめを許さない！いじめを見逃さない！
まず家庭の中でしっかり子どもと話しましょう。
子どもの小さな変化に気づきましょう。

※優秀賞、優良賞、入選作品、いじめ撲滅宣言詳細は
県PTAホームページに掲載しています。

山口市立 良城小学校



寒さが肌を刺す冬の朝、校庭で遊んでいた子どもたちがいなくなり、教室を覗いてみると、ストーブの音と読み聞かせの声だけが聞こえました。お邪魔したのは小学校1年生の教室。皆は教室の比較的広い後ろのスペースにかたまって座り、眼差しを絵本に向けて見入っていました。始業前の15分、保護者のボランティアの方々による読み聞かせが行われていました。図書ボランティアによる読み聞かせは、週に1回。各学年ごと順番にまわられているそうです。

また、扉のない図書室はすぐオーブンなつくりで、誰もが気軽に入れるよう工夫されていて、読み聞かせで読まれた本や図書室の先生おすすめの本が手に取りやすいように置かれています。

秋の読書週間には、「お話し会スペシャル」というパネルシアターなどを取り入れたイベントを昼休みに開催していて、自由参加ですが、低学年を中心に人気があるそうです。

岩国市立 通津中学校



通津中の朝は、15分間の「朝読書」からスタート。みんな静かに、熱心に本を読んでいます。本は自分で準備したり、図書室や「学級貸出」を受けた市立図書館の本だったり、さまざまです。

日頃は好きな本をただ読むだけですが、時には団読書も行き、感想を寄せ合います。その運営は、文芸員の仕事。2学期末は「彼女のアリア（森 絵都）」を、1年生が読みました。文芸委員は、図書室や学級文庫の運営、掲示物の作成などを行って、「朝読書」を支えています。

みんな！本を読もうよ！

～図書活動の取り組み紹介～



読書は、知識・創造力の増加など様々な効果があると言われていますが、近年、子どもだけでなく大人も読書離れが進んでいます。このような中、各小・中学校では、読書習慣をつけようと、様々な図書活動の取り組みが行われています。

防府市立 大道小学校



「本と友だちになろう」を大道小の読書活動の合い言葉にし、図書室が楽しく居心地のよい、魅力ある空間にしたいという願いのもとに協力してくださっているのが、保護者ボランティアのみなさんです。

月2回、昼休みに絵本や紙芝居の読み聞かせをしてくださり、多くの子どもたちが集まって本の世界にたっぷりと浸っています。また、季節ごとの掲示や本の展示、整とんなど環境整備にも積極的に協力してくださり、ディスプレイやポップ作りは、プロも顔負けの腕前になっています。

昨年、地域の方からのご厚意でできた「弘中文庫」は、殺風景だった廊下をすてきな展示・読書スペースへと変身させてくださいました。

多くの人に支えられながら、「本が大好き」な子どもたちが育つような図書室へと更なる進化をしているところです。

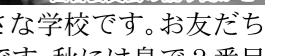
周防大島町立 三蒲小学校



親子のリレー読み



図書委員会の読み聞かせ



ミカンの島、周防大島の小さな学校です。お友だちは全部で30人、みんな仲良しです。秋には島で2番目に高い文珠山(663m)に登りました。1年生も上級生に励まされながら山頂まで歩きました。

本も大好きです。春、秋、冬に1回ずつ読書フェスティをします。読み聞かせボランティアの方がおもしろい本をたくさん読んでくれます。図書委員会の友だちが読み聞かせをしたり、親子のリレー読みやパネルシアターがあったり、みんなが大好きな時間です。終わったら感想を手紙に書いてボランティアの方に送ります。「ありがとうございます…また来てね。」

PTA会員の補償制度 (2013年1月現在の内容です。)

各PTA会員が加入

小学生・中学生総合保障制度 (こども総合保険・自転車総合保険)

お子さまの24時間のケガ・賠償責任・育英費用・持ち物への補償(学校管理下のみ)・熱中症・病気の補償(一部のプランを除く)

好評！オプションプラン

「育英費用補償増額(P)オプションプラン」

扶養者の方が不慮の事故で死亡された、または、所定の重慶後障害を負わされたときに、基本プランの育英費用補償を1,000万円に増額してお支払いします。(一部のプランを除く)

自転車事故による ケガの補償(傷害補償)が充実！

「自転車総合保険による補償」

自転車総合保険がセッタされ、自転車事故でのケガの補償が幅広くなっています。(一部のプランを除く)

地震・噴火・津波 補償付プランも好評！

新年度に各学校を通じて加入者を募集します。*この広告は保障制度の概要を説明したものです。
*詳しくつきましては取扱代理店または制度引受保険会社にお問い合わせください。

制度引受保険会社
エイアイユー インシュアランス カンパニー AIU損害保険株式会社

広島支店 〒730-0011 広島市中区基町11-10 ヒューリック広島ビル2階 TEL082(222)4351

受付時間：土・日・祝日・年末年始除く 午前9:00～午後5:00 承認番号[A-000360(2014-02)]

■問い合わせ先／山口県PTA連合会 ☎(083)925-6778